

社長の経営哲学の構築にお役立ちする

税理士法人 優和

TEL 03-3455-6666
FAX 03-3455-7777

経営者への活きた言葉

経営者への活きた言葉

高度サービス産業では個人の独創性を引き出す 野口悠紀男（早稲田大学ファイナンス総合研究所顧問）

- いまや、先進国を中心産業は、製造業ではなく、サービス産業である。サービス産業の中でも従来型の低生産性サービス産業ではなく、知識産業的な性格が強い高度サービス産業である。アメリカの場合には、この部門が主導することによって経済成長が生じている。GDP（国内総生産）に対する各産業の付加価値の比率を見ると、製造業の比率は、1997年の25.0%から、2016年には、18.0%まで低下した。他方で、金融業は同期間に15.8%から18.2%に上昇して、いまや製造業を上回っている。
- 高度サービス産業の働き方は、1980年代までの製造業の場合とはかなり異なる。ここでの働き方は、産業革命以降の大規模な工場における工場労働者の働き方ではない。こうした職場で重要なのは、統制の取れた軍隊的な組織が、一糸乱れず行動することではないのである。
- この産業では、個々の労働者が独立して働くことが多いため、仮に労働時間を規制しても、結局は「成果を出すために自宅で仕事をする」といった結果になってしまう。この労働についてはそもそも全員が同一の場所に集まる必要があるのかどうかさえ疑問だ。高度サービス産業では、個人の独創性を引き出す労働環境を整備することが、最も重要だ。それは創造性から生まれ出される革新が、極めて大きな利益と成長をもたらすからだ。

(参考：「週刊ダイヤモンド」2017年6月10日号)

経営者のための危機管理

M&Aの3つの教訓

メグ・ホイットマン（米ヒューレット・パッカード社長兼CEO）

- 前CEOが実施した英ソフトウェア会社、オートノミー買収は、就任直後の2012年に巨額の損失が出ました。再発防止の教訓は3つあります。一つは、M&Aの案件について必ず財務を預かるCFO（最高財務責任者）に情報を集約しなければならないということ。旧HPがオートノミーを買収した際には、M&Aの担当者がCFOを飛び越えて戦略のトップと直接やりとりしていたため、チェックが働きませんでした。
- 2つ目の教訓は、焦って意思決定してはいけないということです。もし意思決定するうえで、期限を押し付けられるなどの圧力を受けたら、「ノー」と言うべきです。3つ目の教訓は、取締役会を何度も開いて、買収の妥当性を徹底的に議論するということです。取締役会の関与が重要です。

(参考：「日経ビジネス」：2017年6月12日号)

ワンポイント経営アドバイス

船頭なき船は迷走する

- 一流大学を卒業した学生が入社し、日本の頭脳が集結しているはずの東芝を貶めたものは何か。経営共創基盤の富山和彦CEOは、「稼げる可能性が著しく低いビジネスを捨て、次の分野に移るという迅速かつ果断な意思決定を、経営者が行えなかつたことが大きな原因だ」と説明する。優秀な船頭、つまり良き経営者がいなければ、どんなに立派な船でも迷走する。
- 競争力のある海外企業は、新卒・中途を問わず、必要な能力を備えた人材を必要なタイミングで世界中から採用し、イノベーションが起きやすい環境を整えている。上司の顔色を見て、文句も言わず、言われたことをこなす。ミスをしないように、リスクを伴う挑戦はせず、無難に業務をこなす。こんな人が出世し、上層部に固まっている企業は成長せず、いつれ没落する。（参考：「WEDGE」2007年7月号）

古典に学ぶ

人類の半分である女性の地位

(解説) 人類の半分である女性は、ときに矛盾のお手本と呼ばれてきたが、その理由は、女心の直感的な働きは男性の「算術的悟性」の理解をこえるからである。「神秘的」「不可知」という意味の漢字（「妙」のこと）は、二つの部分から成っており、一つは「若い」を、他は「女」を意味する字である。というのも女性の身体の魅力と微妙繊細な思考は、男性の雑な心の器量の説明をこえるからである。

(参考：佐藤全弘（訳）新渡戸稻造「武士道」）：教文館